

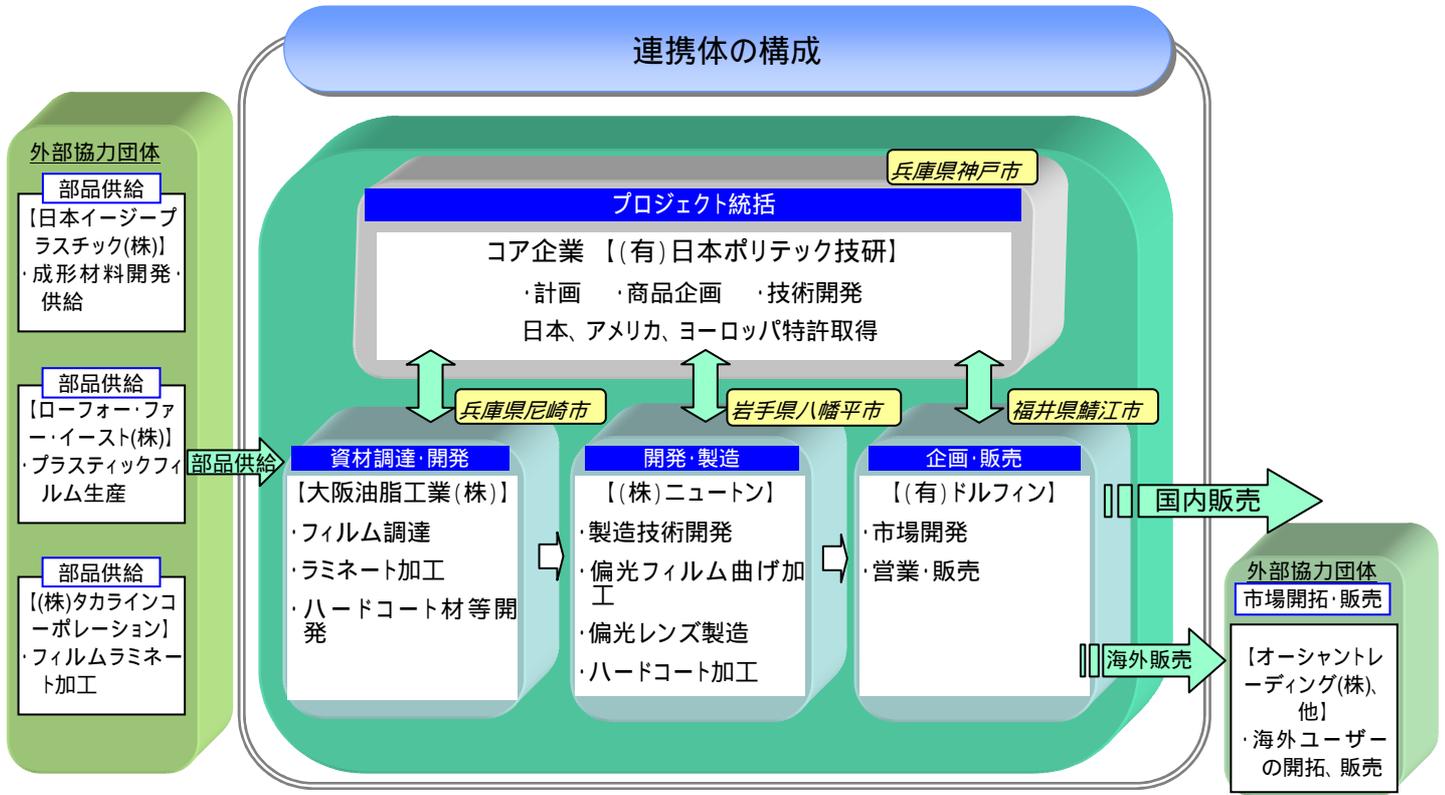
地域	近畿	事業分野	製造	認定日	平成18年2月22日
----	----	------	----	-----	------------

テーマ名：偏光光学レンズの開発並びに事業化

事業計画の概要：

- ・現在、世界的に偏光サングラス市場で販売されているサングラスに使用されている偏光レンズの大部分が偏光シートを熱曲げ加工によりレンズ形状にしたものを使用しており、価格的には非常に安価であるが光学的には非常に劣るものである。一方、光学的な性能を備えているレンズとしてはCR-39などの溶液状の樹脂を注入成型したレンズが多く使用されているが、これは耐衝撃性に劣り、割れ易い。
- ・光学的に高品質で、現存のポリカーボネートレンズの有する欠点である耐衝撃性、耐薬品性に比してより優れたプラスチック偏光レンズを開発し、世界市場に偏光光学レンズを販売するものである。
- ・この技術をベースにして、高齢化に伴って増加すると思われる白内障予防、および患者に適應できるレンズを開発する。

コア企業：(有)日本ポリテック技研
連携企業等：(株)ニュートン、大阪油脂工業(株)、(有)ドルフィン



連携の特徴

高分子化学技術応用による商品化技術を有するコア企業と、資金力、信用力のある企業、精密成型技術を有する企業、レンズ販売の経験豊かな起業による新連携。

新事業

耐衝撃性、耐薬品性に優れたプラスチック偏光レンズの、開発販売。

市場性

サングラス市場(アメリカ)
 スポーツ用品業界

支援予定メニュー

補助金、新連携融資